

「おふろの熱中症対策」としての商品化やセミナー活動 『ひと涼みアワード2019』で「優秀賞」を受賞

株式会社ノーリツ

株式会社ノーリツは、環境省と官民一体で取り組む「熱中症予防声かけプロジェクト」の優れた取り組みを表彰する『ひと涼みアワード2019』において、熱中症ケア部門の「優秀賞」を受賞いたしました。

「熱中症予防声かけプロジェクト」とは

「熱中症予防声かけプロジェクト」は、環境省と官民一体で取り組む、熱中症予防を目的としたプロジェクトです。熱中症についての正しい知識の普及を図るとともに、熱中症予防のための注意事項(熱中症予防5つの声かけ: 飲み物を持ち歩こう、温度に気をくばろう、休息をとろう、栄養をとろう、声をかけ合おう)を、共通ロゴマークなどを用いて賛同企業、賛同自治体などが各々の活動を通じ国民へ声かけを実施するものです。



2017年3月より発売している、家庭用ふろ給湯器リモコン「RC-G001Eシリーズ」は、長湯によるのぼせ対策として「入浴タイマー」機能を搭載しています。(図1)

浴槽に浸かったことを水位センサーが検知すると自動的に入浴タイマーを開始、約5分おきに「ポーン」と鳴って経過時間をお知らせします。また、台所/浴室リモコンに1分単位の入浴時間も表示されます。

さらに2018年9月発売の無線LAN対応リモコン「RC-G001EWシリーズ」では、浴槽への入浴・退浴の状況をスマートフォンの専用アプリで確認ができる「見まもり機能」を搭載しました。また、あらかじめ設定した入浴時間を経過するとスマートフォンでアラームを鳴らすことができます。(図2)

「おふろの熱中症対策」の取り組み

(1) 商品化 (家庭用ふろ給湯器リモコンの進化)



「入浴タイマー」で長湯によるのぼせ対策!

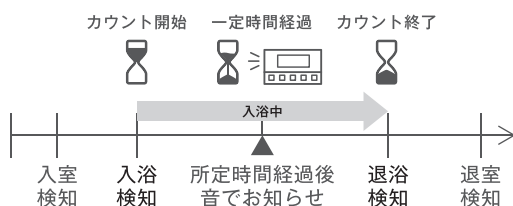


図1 「入浴タイマー」機能

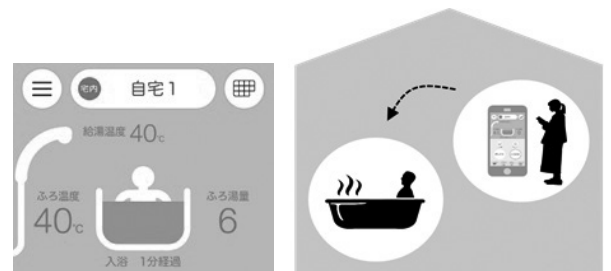


図2 無線LAN対応リモコン専用アプリ「わかすアプリ」での「入浴タイマー」機能表示画面

(2) セミナー実施

2017年3月の家庭用ふろ給湯器リモコン「RC-G001Eシリーズ」発売以降、「正しいおふろの入り方」セミナーを各地で実施。熱中症による入浴事故の対策や、効果的なおふろの入り方について年間を通じて継続的に講演しています。2019年には、より多くの人に「伝える・伝わる」ことを目的として、「熱中症にならないための入浴所作」動画を制作し、活動地域を広げることで、さらなる啓蒙活動にも取り組んでいます。

当社は今後も、事業活動を通じてより快適な暮らしの実現とともに、入浴事故の軽減など、社会課題の解決に向けて積極的に取り組んでまいります。